

令和7年度 2学期 新津中学校 学校評価報告書



一、本年度の取組み

【校訓】
希望・勇気・規律

【学校経営目標】
志をもち 自分らしさを発揮できる生徒

【新津中学校区が目指す子供の姿】
「夢や未来を思い描き、主体的に取り組み、実現させていく子」

【今年度の取組と実態について】

- LL (Life Learning) 学習を軸とした教育活動・・・「い」どむ力、「つ」なぐ力、「き」づく力、「え」がく力を身に付ける教育活動の展開
- いのちの教育・・・校長講話や生徒会による提言(言霊)、本校卒業生保護者(藤田さん)による講話や道徳の授業等のいのちについて考える取組を実施
- 学校行事・・・二大行事(体育大会、合唱コンクール)や生徒会主催による各種イベントを通じて、より良い人間関係の構築とリーダー育成を推進
- 生徒指導に関する事項・・・学校内での情報共有と他機関との連携、不登校傾向の生徒数(19名 ※R6は19名)、いじめ認知件数(29件 ※R6は58件)⇒発達支持的生徒指導と教育相談の充実を目指した教育課程を編成し、生徒同士の良好な関係と早期にSOSが出しやすい教師(大人)との信頼関係を構築することで生徒一人ひとりの心理的安全性を高め、いじめの未然防止につなげている。

二、自己評価(※4段階評価の肯定的意見を回答した割合を%表示。①～③が小中共同項目、④～⑦、㉑が生徒・保護者の共通項目。)

【生徒の評価】	1学期	2学期	【保護者の評価】 ※(子)お子さんについて (学)学校について	1学期	2学期
① 理想とする生き方や、やりたい仕事、「このような人になりたい」という思いをもっている。	82%	84%	① (子)自分の夢や目標をもって取り組んでいる。	72%	69%
② すすんであいさつができる。	90%	92%	② (子)気持ちのよい挨拶ができています。	83%	82%
③ 授業で学習したことが分かっている。	86%	83%	③ (子)学校の学習内容を理解している。	61%	61%
④ 部活動や学校の行事に目標をもって意欲的に取り組んだ。	93%	96%	④ (子)部活動や学校行事に目標をもって意欲的に取り組んでいる。	89%	86%
⑤ 期末テストに向けて、家庭学習に前向きに取り組んだ。	81%	70%	⑤ (子)定期テストに向けて家庭学習に前向きに取り組んでいた。	68%	64%
⑥ 新津中はだれもが安心して生活することのできる学校だ。	92%	93%	⑥ (学)子供の安全確保や健康管理のための取り組みを行っている。	91%	92%
⑦ いじめ・暴力・授業妨害はしていない。	94%	98%	⑦ (学)いじめを許さない学校、学級、集団作りに取り組んでいる。	88%	89%
⑧ 家庭で学習(予習・復習など)をする習慣が身についている方だ。	61%	67%	8 (子)進んで学習に取り組んでいる。	57%	57%
⑨ 自分の得手(得意分野)を伸ばすように努力している。	93%	94%	9 (子)まじめに家庭学習に取り組んでいる。	63%	60%
⑩ 自分が決めた目標に対して、納得がいく結果が出るまであきらめずに努力する。	81%	86%	10 (子)地域や家庭で安全に過ごしている。	99%	98%
⑪ 毎日、朝食をとって学校に登校している。	95%	97%	11 (子)規則正しい生活をしている。	80%	79%
⑫ 睡眠(すいみん)時間を十分とっている。	76%	81%	12 (子)新津中へ通うことが楽しそうである。	91%	87%
⑬ まわりの人と良さを認め合える良い関係を築いている。	91%	94%	13 (学)基礎的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。	75%	76%
⑭ 周囲の人に思いやりや感謝の気持ちをもって生活をしている。	95%	95%	14 (学)子供の興味や意欲を高める授業になるよう工夫している。	72%	69%
⑮ 素直な気持ちで「ごめんなさい」が言える。	94%	95%	15 (学)子供に応じた学習の手助けを行っている。	69%	70%
⑯ 正しい判断を心がけ、時や場を考えて行動するようにしている。	92%	93%	16 (学)生徒一人一人を理解し、大切にしている。	82%	90%
⑰ 目上の方や地域の方に対し礼儀正しく接するよう心がけている。	94%	99%	17 (学)子供に命を大切に心や社会のルールを守る態度を教えている。	88%	90%
⑱ 学校の中に悩みを相談したり助け合ったりできる仲の良い友達がいる。	95%	93%	18 (学)三者面談や教育相談などが充実し、相談しやすい。	93%	95%
⑲ 学校に悩みを相談したり、気軽に話ができたりする先生がいる。	81%	90%	19 (学)家庭・地域と積極的に連携・協力している。	87%	88%
⑳ 自分の学校や地域がよりよくなるように、考えて行動している。	70%	77%	20 (学)たよりやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。	89%	89%
㉑ 新津の地域、新津の人が好きだ。	90%	93%	㉑ (子)新津の地域や新津に住む人々が好きである。	86%	76%
㉒ 新津中の生徒として誇り(新津中PRIDE)を持っている。	88%	92%			

【分析・考察及び改善策】(案)

○良い表れについて

- ・理想とする生き方や職業観を抱くこと(①)のできている生徒が多く、LL学習の教育効果と捉える。
- ・生徒の規範意識が高く、安心した学校生活を送ること(⑥、⑦)ができています。
- ・他者との関わり(良さを認め合う⑬、感謝の気持ち⑭、正しい判断力⑯、礼儀作法⑰、助け合い⑱)の項目が高く、学校行事を通じて、より良い人間関係を構築することができています。これらは、家庭生活の安定(⑪、⑫、10、11)に支えられている。

●改善を要する事項に対して(改善策)

- ・学力の定着に関する(⑤、⑧、8、9、13～15)数値が低い。これに対して、学校での授業と家庭学習の2つの要素の改善を図ることが必要。授業改善では、生徒の実態に即した学びの在り方を確立していくこと。「自ら問いを立て、粘り強く学ぶ力」へと転換できるように、ICTを効果的に活用して、家庭学習の動機付けを含めた指導の充実を図っていききたい。
- ・自分の学校や地域を考えて行動する(㉒)の数値が、2学期に7%向上している。学校のきまりについて考える機会やボランティア活動の推進等、様々な事柄に主体的に関わる機会を増やすことで、高まっていくと考える。

◎新津中が大切にしたい2項目について(㉑、㉒)

- ・生徒の学校に対する帰属意識を高め、生徒一人一人が、学校内の人間関係にとどまらず、地域社会と関わり合い、主体的に地域に貢献していく姿勢を育てていきたい。
- ・教育活動全体を通して、学校風土を醸成していく。

☆部活動の地域展開について

- ・部活動毎に保護者会を実施。今後も学校公開日や新入生説明会を通じて積極的に情報を提供し、生徒や保護者の理解を促すことで、不安軽減を図っていく。

【学校関係者の評価と今後の対策】

- ・中学校の取組による成果は、その数値からも感じられる。いじめの認知件数の半減もその成果である。学校が生徒にとって、自他の命を大切に、心を育む場所であってほしい。地域もこれまで以上に学校の教育活動に協力していきたい。
- ・学習面での課題は、一小一中による競争心の低さも影響しているように思われる。家庭と学校とが連携を図ることで、効果的な学習方法を共に考えていきたい。
- ・ボランティア活動は地域との結びつきを強め、好評であった。これらの活動を日常生活や未来への関係性に繋げ、今後も地域に貢献できる人材を育成していく。